

第7期北方領土隣接地域振興計画 実施計画

市 町 名	標津町
重点施策名	1 基幹産業の付加価値向上に向けた基盤の整備(水産業)

1 目指す目標(長期目標)
<p>ホタテ地場産種苗を安定的に育成する新型の中間育成カゴの導入などの基盤整備を推進することで、稚貝生産数の増大及び稚貝サイズの大型化を図り、概ね10年後にはホタテ水揚げ量を現在の約1.6倍へと増産することを目標とする。これにより地元加工業者に原料となるホタテを安定的に供給することが可能となり、高度衛生管理システムにより生産される標津産ホタテ製品の高付加価値化の推進と「標津ブランド」の確立を図る。</p> <p>また、ホタテに続く漁業資源として期待されているナマコは現在資源が減少していることから、まずは種苗放流による資源増大を図り、将来的にホタテに追随する形で標津産ナマコの付加価値向上を目指す。</p>

2 目標達成に必要な対象群の変化内容		
番号	変化や働きかけを行う対象群	必要な変化(維持する内容)
1	標津漁業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ホタテの地場種苗増産体制の確立に向けた、種苗中間育成設備の維持及び種苗生産技術の向上 ・ナマコ種苗の放流
2	ホタテ生産者、加工業者、流通業者など	地域ハサップの推進による衛生管理意識の向上
3	地域住民	地域住民へのホタテ無料配布や格安販売など「標津産ホタテ」の地産地消の推進とブランド化に向けた町民意識の向上
4	標津漁港(北海道)	漁港施設の整備・維持補修の徹底
5	標津町、標津漁協、ホタテ生産者、加工業者など	町農林水産課に配置している販売推進担当を中心とした、標津産ホタテを含む地場産品のPRと販売促進の継続
6	町外輸送路の整備(国・道)	道路交通の高速化や冬期交通における安全性の確保

3 2の変化(維持)を実現するためのプロセス(工程表)				
番号	実施する内容	実施主体	実施期間	実施による到達レベル
1	ホタテの中間育成カゴ等の維持、並びに種苗生産方法の改良などによる地場種苗増産体制の確立	町、漁協	H25～H30	地場種苗生産量を現在の2倍以上に増産し、水揚げ量を現在の1.3倍以上にする
2	地域ハサップの推進による衛生管理意識の向上	ホタテ生産者、加工業者、流通業者など	H25～H30	地域ハサップの取組の安定的継続
3	「標津産ホタテ」の地産地消の推進とブランド化に向けた町民意識の向上	ホタテ生産者、漁協	H25～H30	地場産ホタテの町内流通量の拡大(H25)
4	漁港施設の整備・維持補修の徹底	道	H25～H30	水産流通基盤整備事業、水産物供給基盤機能保全事業の推進(H25)
5	標津産ホタテを含む地場産品のPRと販売促進	町、漁協など	H25～H30	地場産ホタテ流通量、単価、加工出荷額の増(H25)
6	地域高規格道路の整備	国	H25～H30	地域高規格道路化率の向上(H25)
7	ナマコ種苗放流試験	町、漁協	H26～H30	水揚げ量を現在の約4割増まで増大させることを目指す

第7期北方領土隣接地域振興計画 実施計画

市 町 名	標津町
重 点 施 策 名	1 基幹産業の付加価値向上に向けた基盤の整備(水産業)

1 目標達成に向けた内的外的な課題及び現状認識		
内部環境 (市町及び地域の関係者の経営資源)	強み	<ul style="list-style-type: none"> ・海水温が低温で安定していること、ホタテの餌となる植物プランクトンなどが豊富であること、海洋汚染の問題がないことなど、ホタテ貝の生育にとって好適な自然環境である。 ・関係者が一丸となった地域ハサップの取り組みを進めているとともに、屋根付岸壁や清浄海水供給施設といった衛生管理型施設が整備されており、衛生環境の向上が図られている。 ・安定した輸送の実現に向けた地域高規格道路の整備が進められている。
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・大消費地から離れた立地であり、製品の輸送コストや時間がかかる。 ・加工形態が原料製品が主軸の低次加工であり、利益率が低い。
外部環境 (市町を取り巻く環境)	機会	地域ハサップによる安全・安心、高品質な製品の生産により、市場状況によっては、標津産ホタテの知名度と評価の向上、ブランド化につながる可能性がある。
	脅威	<ul style="list-style-type: none"> ・TPPによる国内産ホタテの消費流通への影響 ・関税撤廃による安価な外国産ホタテの市場流入に伴っての市場価格の低下

2 参考とする指標																												
1.放流状況 (1)ホタテ稚貝 (平成25年) ・地場産稚貝41,387千粒 ・購入稚貝 55,675千粒 合計 97,062千粒 (平成26年) ・地場産稚貝52,545千粒 ・購入稚貝 64,393千粒 合計 116,938千粒 (平成27年) ・地場産稚貝69,130千粒 ・購入稚貝 59,966千粒 合計 129,096千粒 (平成28年)実績 ・地場産稚貝44,750千粒 ・購入稚貝 85,739千粒 合計 130,489千粒 (平成29年)計画 ・地場産稚貝85,100千粒 ・購入稚貝 75,000千粒 合計 160,100千粒 (2)ナマコ種苗 (平成26年) 10mm種苗 50千匹 (平成27年) 10mm種苗 150千匹 (平成28年)実績 10mm種苗 150千匹 (平成29年)計画 10mm種苗 150千匹	2.ホタテ水揚げ状況 (1)ホタテ (平成23年) 4,566t/1,039,289千円 (平成24年) 5,472t/1,079,150千円 (平成25年) 8,515t/1,598,621千円 (平成26年) 5,911t/1,419,948千円 (平成27年) 3,770t/1,306,411千円 (平成28年) 4193t/1,226,782千円 (2)ナマコ (平成25年) 1,572kg/8,200千円 (平成26年) 5,078kg/19,436千円 (平成27年) 5,000kg/17,764千円 (平成28年) 5,000kg/18,225千円	3.加工品出荷額 (鮭・ホタテ他) (平成22年) 9,213,000千円 (平成23年) 9,452,000千円 (平成24年) 7,978,000千円 (平成25年) 7,619,430千円 (平成26年) 7,737,000千円 (平成27年) 1,334,792千円	4.ホタテ海外出荷状況 (平成24年) 38t/60,800千円 (平成25年) 82t/140,622千円 (平成26年) 65t/137,464千円 (平成27年) 30t/42,000千円	5.地場産ホタテの流通状況 (平成27年) (購入割合) ・町内加工業者 32.1%/1212t ・町外加工業者 67.9%/2558t (町内加工業者購入分の流通状況:製品ベース) ・町内 0.1%/9t ・道内 58.7%/500t ・道外 36.7%/312t ・輸出 3.5%/30t																								
6.平均単価(税抜) (1)ホタテ 標津町 全道平均 H21 112円/kg 101円/kg H22 154円/kg 115円/kg H23 228円/kg 157円/kg H24 197円/kg 122円/kg H25 188円/kg 167円/kg H26 240円/kg 192円/kg H27 347円/kg 266円/kg H28 293円/kg 平均 220円/kg (2)ナマコ H25 5,216円/kg H26 3,827円/kg H27 3,552円/kg H28 3,645円/kg	7.地域高規格道路整備進捗率 (釧路～標津間) ・事業計画延長 100km ・事業完成箇所 ①春別道路(別海町) 13.1km ②東阿歴内道路(標茶町) 5.4km ③ 上別保道路(釧路町) 1.2km ・事業実施中 ① 上別保道路(釧路町) 6.7km ・進捗率 完成済み 19.7% 事業実施中含 26.4%	8.標津町地域HACCPのH29.4月に向けた目標数値 (カッコ内はH28.3月時点) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2" style="text-align: right;">目標認定率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産部門</td> <td>秋サケ</td> <td>28隻(28)</td> <td>100%(100%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ホタテ</td> <td>8隻(0)</td> <td>100%(0%)</td> </tr> <tr> <td>市場部門</td> <td></td> <td>1施設(1)</td> <td>100%(100%)</td> </tr> <tr> <td>加工部門</td> <td></td> <td>9施設(9)</td> <td>100%(100%)</td> </tr> <tr> <td>流通部門</td> <td></td> <td>1社(1)</td> <td>100%(100%)</td> </tr> </tbody> </table>					目標認定率		生産部門	秋サケ	28隻(28)	100%(100%)		ホタテ	8隻(0)	100%(0%)	市場部門		1施設(1)	100%(100%)	加工部門		9施設(9)	100%(100%)	流通部門		1社(1)	100%(100%)
		目標認定率																										
生産部門	秋サケ	28隻(28)	100%(100%)																									
	ホタテ	8隻(0)	100%(0%)																									
市場部門		1施設(1)	100%(100%)																									
加工部門		9施設(9)	100%(100%)																									
流通部門		1社(1)	100%(100%)																									

3 民間が実施主体の場合に市町が行う取組促進の内容
1.標津町地域HACCP推進委員会への助成 水産業関係者と町で組織する「標津町地域HACCP推進委員会」の運営経費に対して、概ね1/3程度を町で負担 H29 推進委員会事業費 2,977,140円 に対し、町で1,000,000円を負担 2.沿岸漁業資源増大事業への支援 ホタテに次ぐ漁業対象魚種として期待されるナマコの資源増大を目指して標津漁協が進める種苗放流試験事業に対し、一定金額の補助を行う。